

## 16. 受験に際しての注意事項

- (1) 試験前日の午後（13時～17時）に試験室を確認すること（ただし、試験室への入室はできない）。  
詳細については、受験票印刷開始日以降に本学ホームページ（受験生の入試情報サイト）に掲載することがある。
- (2) 試験当日は、長崎大学入学試験受験票（一般選抜）及び大学入学共通テスト受験票（いずれも出願者が各自A4サイズでカラー印刷：書き込み不可）を必ず持参すること。また、身分証明書の持参を必須とする。
- (3) 受験者は、試験開始の30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着くこと。  
面接の集合時間が指定されている場合は、その指示に従うこと。
- (4) 試験開始後30分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接（ペーパー・インタビューを除く。）については、指定された集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (5) 試験中は、本学の入学試験受験票及び大学入学共通テスト受験票を机に置くこと。
- (6) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（シャープペンシルの芯可（ケースは不可））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）、目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (7) 届け出た選択教科・科目等は、入学試験受験票に記載してある。  
届け出た教科・科目等以外の教科・科目等を解答した場合は無効となる。
- (8) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、解答用紙に氏名及び受験番号を記入し、解答を始めること。
- (9) 試験室においては、監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。  
また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。
- (10) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (11) 解答用紙を持ち帰ってはならない。
- (12) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (13) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり、手に持っている場合は、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (14) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (15) 英文字等がプリントされている服等は着用しないこと。着用している場合には、脱いでもらうことがある。
- (16) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。
- (17) 正門付近などで勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないので、注意すること。
- (18) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (19) 所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、長崎大学ホームページで詳細について確認すること。  
（長崎大学ホームページアドレス <https://www.nagasaki-u.ac.jp>）
  - ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
  - ② 試験開始後の不測の事態
  - ③ 大規模の災害等
- (20) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。  
また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。
- (21) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行わない。